

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表（第2回変更）				
入 札 番 号		第 52 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 住吉 1 号汚水幹線工事（第 1 工区）		
	工事等箇所	吉田町 住吉 地内		
	概 要	開削工（φ 200） L = 198.00m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 2 箇所 コンクリート製小型マンホール（内径 300mm） 3 箇所 取付管工 14 箇所 舗装工 A = 902 m ²		
	発注担当課	下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 8 月 19 日
	契約相手方 商号又は名称	八木産業 株式会社		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町大幡 1364 番地の 1		
	契 約 金 額	¥23,328,000－	契 約 日	平成 26 年 8 月 22 日
	着 手 日	平成 26 年 8 月 25 日	完 成 期 日	平成 27 年 2 月 20 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥30,544,000－	変更契約日	平成 27 年 3 月 24 日
	変 更 理 由	・ 最上流部の取付管位置に合わせ、路線延長を 0.47m減の 169.63 mとする。 ・ 取付管施工時に水路敷きの取壊しおよび復旧を行う。 ・ 試掘時に表出したコンクリート構造物の撤去を行う。 ・ S 1 3 0 9 路線においては仮舗装での完成とし、舗装復旧面積を 274 m²減の 883 m²とする。 ・ 離脱防止金具の設置を現況の継手部分に合わせ、1 箇所増の 5 箇所とする。 ・ 車両及び付近住民の往来の交通の安全確保のため、交通整理人を 38 人増の 150 人で対応することとする。 ・ 同一施工区域内の増工であり、施工上の関連性及び同時性等を考慮し、本工事にて施工する。		
	変 更 後 完 成 期 日	変更なし		

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号		第 52 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 住吉 1 号汚水幹線工事（第 1 工区）		
	工事等箇所	吉田町 住吉 地内		
	概 要	開削工（φ 200） L=198.00m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 2 箇所 コンクリート製小型マンホール（内径 300mm） 3 箇所 取付管工 14 箇所 舗装工 A=902 m ²		
	発注担当課	下水道課		
	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 8 月 19 日
契約関係	契 約 相 手 方 商号又は名称	八木産業 株式会社		
	契 約 相 手 方 住 所	榛原郡吉田町大幡 1364 番地の 1		
	契 約 金 額	¥23,328,000－	契 約 日	平成 26 年 8 月 22 日
	着 手 日	平成 26 年 8 月 25 日	完 成 期 日	平成 27 年 2 月 20 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
	変 更 後 契 約 金 額	¥33,323,400－	変 更 契 約 日	平成 27 年 2 月 4 日
変更契約 関 係	変 更 理 由	・ 試掘及び調査、協議、検討のうえ、接続流入先を変更する。それに伴い、水道管（町水道）の布設替工事も追加する。また、管理設位置、埋設深、マンホール設置位置の変更を行い 0 号マンホール 1 箇所増、小型マンホール 2 箇所減、路線延長を 27.90m 減に変更する。おって、ウエルポイントの増工と埋め戻し材の変更を行う。 ・ 安全対策の一環として、試掘を行う。 ・ 企業局水道管の継手部付近を施工するため、離脱防止金具を設置する。 ・ 設置希望により、取付管設置箇所数を 3 箇所減とする。 ・ 本復旧について、勾配調整を考え、255 m²増とする。 ・ 工期について、回避に関する協議、検討、対策に時間を要するため、平成 27 年 3 月 25 日まで延長する。 ・ 同一施工区域内の増工であり、施工上の関連性及び同時性等を考慮し、本工事にて施工する。		
	変 更 後 完 成 期 日	平成 27 年 3 月 25 日		

